

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画  
平成28年度事業 点検・評価調書

4-I-10

4-I  
-10

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備		取組項目	二次交通の充実・改善
	節	I.アクセスルートの整備・来訪者の誘導等		
事業(施策)名	10 路線バス運行計画の推進		事業主体	佐渡市交通政策課
			関連団体	新潟交通佐渡㈱
事業実施期間	H28～H34			
事業概要	【事業目的】			
	○ 繁忙期、冬期を考慮した二次交通の充実を図る。			
事業概要	【事業内容】			
	○ 路線バスの効率的な運行、観光客の利便性確保に向けて適切な運行計画の推進を図る。 ○ 路線維持確保のための公的補助等を行う。			
事業実績	【事業成果】			
	● 佐渡汽船ダイヤに合わせ本線、小木線などの相川乗入や南線、本線の観光施設乗入など観光客の利便性を高めたダイヤ編成を行った。  ● 島内路線バスについて国、県、市により維持確保のため公的補助をおこなった。			
今後の取組・課題	【課題】			
	■ 利用者数、運送収入が減少傾向にあり、路線の維持確保のため利用促進が課題である。			
今後の取組・課題	【今後の取組】			
	■ フリー乗車券や観光2次交通といった取り組みを周知するため、島内だけでなくCF船内や新潟駅等においてもポスターやパンフ等で周知を図る。			
事業評価	【事業の達成度】 [ a ● b ● c ]			
	【事業実施の効果】 [ a ● b ● c ]			
	【総合評価】 [ A ● B ● C ]			
◇ 佐渡汽船ダイヤに合わせ本線、小木線などの相川乗り入れや南線、本線の観光施設乗入を実施し、観光客等の利便性向上が図られた。				

- a: 進んでいる。高い。  
b: 概ね順調。概ね適切。  
c: 遅れている。低い。

- A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。  
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。  
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。